

いろいろな使いかた

オート機能

便座に座るまでの脱臭を
自動でする/しない

プレ脱臭

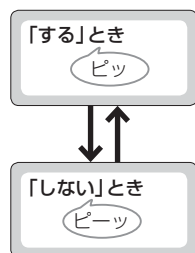
便座に座ってからの脱臭を
自動でする/しない

脱臭

1 止
リモコンランプが
すべて点滅するまで押す(約10秒)

2 ビデ 水勢
と 同時に押す

押すたびに切り替わる

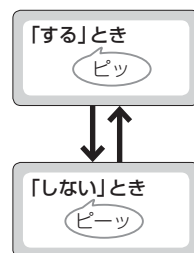


3 止
押す

<設定完了>

2 パワー脱臭
入/切 押す

押すたびに切り替わる



3 止
押す

<設定完了>

その他設定

立ち上がってからパワー脱臭を
自動でする/しない

オートパワー脱臭

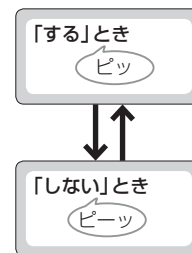
便器とウォシュレットの水を
一定の間隔で自動で流す

凍結防止

1 止
リモコンランプが
すべて点滅するまで押す(約10秒)

2 便座 押す

押すたびに切り替わる



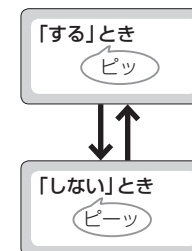
3 止
押す

<設定完了>

2 位置 押す

押すたびに切り替わる

●「する」に設定すると、約5分間隔で便器洗浄して凍結を防止します。



3 止
押す

<設定完了>

こんなときは 凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

・便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(P.26)「オートふた開閉」(GGA2・GGA1以外)(P.29)を「切」にしてください。

流動方式(ヒーター付便器・水抜併用方式以外)

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

■設定のしかた(P.33)

- ・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。


凍結防止中は、次のように作動します。



- ・「運転」ランプが点滅する
- ・約5分間隔で便器洗浄(約3.3L)する
- ・約50mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



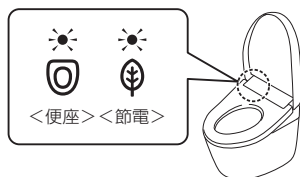
ヒーター付便器・水抜併用方式

1 タンクの水を抜く

- ①  リモコンランプがすべて点滅するまで押す(約10秒)

- ②  と  同時に押す

- ・「ビッ」という電子音が鳴ります。
- ・ウォシュレット本体表示部の「便座」、「節電」ランプ(オレンジ色)が点滅します。



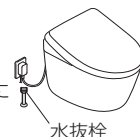
- ・タンクの水抜きが完了後、「ピーッ」という電子音が鳴り、ウォシュレット本体表示が通常表示に戻ります。

- ③  押す

2 水抜栓を操作して、給水を止める

お願い

- ・止水栓は開けたままにしておいてください。(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)



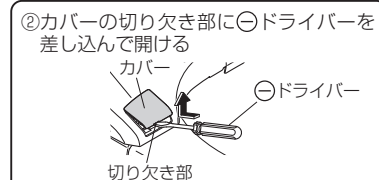
3 押す

(給水管の圧抜き)

4 電源プラグを抜く

5 配管の水を抜く

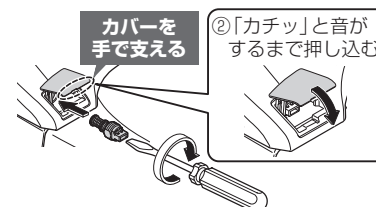
- ①便座・便ふたを開ける



- ③給水フィルター付水抜栓をドライバーでゆるめて、引っ張る

6 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める


- ①給水フィルター付水抜栓を押し込み、ドライバーで確実に締める



7 電源プラグを差し込む


- ・「運転」ランプが点灯する

8 ウォシュレット内を保温する

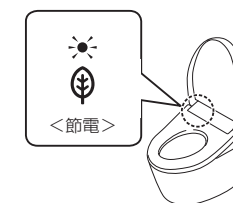
- ①  リモコンランプがすべて点滅するまで押す(約10秒)

- ②  押す

- ・ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ビッ」という電子音が鳴ります。

- ③  押す

- ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点滅します。



- ④便座温度を「高」にする(P.18)

- ・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

- 再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。(P.51)

お知らせ

- ・ヒーター付便器は室温が5℃以下になると自動でヒーターが入ります。
- ・凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。